



岡崎市立愛宕小学校 校長通信 令和5年12月7日(木)



大好きいっぱい チーム愛宕



あと約2週間で2学期も終わりとなります。「光陰矢の如し」と言われますが、まさに実感している今日この頃です。11月に入ってから、本校にもインフルエンザの猛威がやってきました。2学級が学級閉鎖をすることとなり、その際には大変ご心配をおかけしました。現在はインフルエンザも落ち着いてきております。今の良い状態で2学期を終え、冬休みを迎えられることを願っています。

先週はマラソン大会がありました。子供たちは本当によく頑張りました。また、交通安全指導で道中子供たちを見守ってくださった保護者の皆様、走り終えた子供たちにおいしいおやつを手配し準備して下さったPTAの皆様、ありがとうございました。多くの人たちに支えられて行事ができていたことを改めて実感しました。と



ここで、愛宕小のマラソンコースは過酷です。ラストの心臓破りの坂をどう克服するかです。なかなかここまで過酷な坂のある小学校はありません。



6年間続けると、大きな力となります。愛宕小の子供たちは逞しくなっていて卒業していきます。また、応援の声も力となりました。走り終えた子供たちは、「がんばったね。」と互いに声を掛け合い、たたえ合いました。



私が小学生の頃は、矢作川の堤防がマラソンコースでした。今でも覚えているのは、平坦なコースで遠くまで先が見えましたが、距離が長かったこと。そして何よりも、風がすごく強く、寒さも倍増だったことを思い出します。私は長距離走がとても苦手でした。小学生の頃、本番何とか走り終えるのがやっとでした。この愛宕の坂を走っている子供たちは、本当にすごいと思います。

12月4日(月)から10日(日)は人権週間です。月曜朝会で全校児童に話をしました。「人権について真剣に考える1週間。人は、誰でも幸せに暮らせる権利をもっています。ですから、人の幸せを他人が勝手に奪うことは許されません・・・いじめは絶対にダメ。」人権週間のポスターに書かれている【「誰か」のことじゃない】【自分では気づいていなかった。そんなに苦しめていたなんて。】の言葉は、心に刺さります。誰もが幸せを感じる生活の実現に向けて。



12月6日(水)、児童会主催の「STOP いじめ集会」がありました。全校児童が中庭にて自己紹介をし合い、普段話す機会がない人同士でも積極的に関わって話をしていました。素晴らしい企画でした。代表委員の挨拶や司会者の話にも感動しました。「チーム愛宕」がもっともっと広がっていくことでしょう。

